

政務活動報告書

議員名 小野 正伸

実施した政務活動の内容	☒ 研修 ☐ 視察・調査 ☐ 陳情・要望	
実 施 日	令和 7 年 3 月 2 8 日 (金) 午前・午後 1 0 時～ 平成 年 月 日 () 午前・午後 時～	
場 所	東京都新宿区 リファレンス西新宿大京ビル 2 階	
主 催 区 分	☐ 個人 ☒ 会派 ☐ その他 ()	
同 行 者 名	佐藤 忠久・柴田 忍	
行 程 及 び 経 費	行 程 (交通機関、算定根拠、人数按分など)	経 費 (単位: 円)
	横手～東京 (宿泊パック)	6 1, 2 0 2
	研修受講料	3 0, 0 0 0
		経費合計 9 1, 2 0 2
実 施 概 要 と 所 感	「公共施設更新費用と財政的な視点について」 ・公共施設建設に対する財政負担が大きくなれば、その分だけ他の行政分野での財政負担を抑制しなければならない。 - 歳出の原則＝最小経費で最大の効果を挙げること。 ・公共施設等適正管理推進事業債の拡充により、公共施設の集約化、複合化等に伴う施設の除却事業を対象に追加にする。 「インフラ老朽化の課題について」 ・公共の建築物より、土木インフラの維持補修や更新費の方がはるかに高額 (30 年後は今の 1.75 倍) になる。また、技術系の職員が減少しており、大胆な選択と集中が急務である。	

※同じ項目がある場合は他の様式でも可とします。

※政党が主催する活動や研修セミナー、陳情は政務活動対象外となります。

※実施した内容がわかる資料、領収書、要望書等を添付してください。

※自家用車使用のガソリン換算方法を統一するため、同一箇所の往復の場合は、片道距離から換算した額×2 (往復) でご記入ください。 距離につきましては、実測いただくか距離検索サイトでお調べください。